

発育、体质とともに良好 —豚共進会—

市の農協連絡協議会主催の豚共進会が、10月26日、木崎農協子豚市場で行われました。

この共進会は、豚の生産、改良の推進、養豚経営の発展などを目的にしたもので、今年の出品頭数は18頭でした。慎重な審査の結果、最優秀賞には熊倉孝子さん(樋ノ入)の経産豚が選ばされました。

○ 豊栄ライオンズクラブ(今井英介会長)が、福祉基金へ十円を寄付。
○ 不用品即売会の売上金から、(株)ファミリーデパート江口屋(代表取締役五十嵐康夫)が九万五百八十四円、市消費者協会(会長山本ミヨシ)が三万五千百二十五円を、心身障害者施設の建設資金に寄付。
○ 秋潮に身を揉み流る落胡桃
○ 舟下り阿賀ふところの秋ひろう
○ 小熊茂子
○ 小林千恵子

ありがとうございました

俳句

豊栄俳句会

逆波のしぶきうそ寒阿賀下る

中川和世

秋潮に身を揉み流る落胡桃

小林千恵子

舟下り阿賀ふところの秋ひろう

小熊茂子

阿賀下り河原芭の語り合い

江口杏太

長谷川逸雄

吉川初枝選

水田蛙太郎

豊柳会

咳にさび効かせて田畠守り抜き

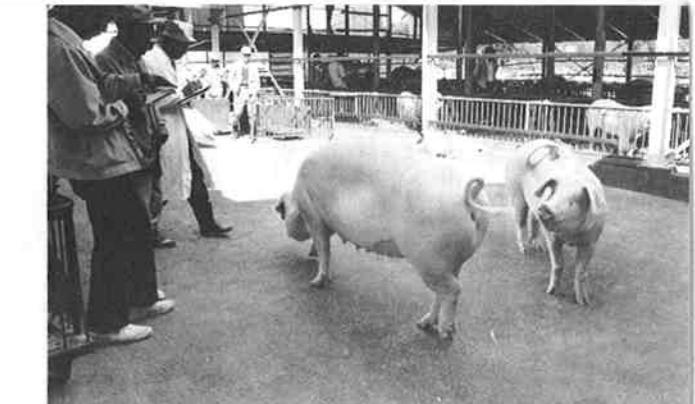
中川草舎



松のせん定方法は。(10月12日木崎地区の寿学級)

-10-

市民文芸



「人生の学校」で共に学習

高齢者対象の寿学級

今年も葛塚、木崎、岡方、長浦、早通の各地区で、お年寄りを対象とした「寿学級」が開かれています。この学級は、高齢化社会に対応した生涯教育の一環として、中央公民館、地区公民館の主催により三年前から始められたものです。学習する中身は、有意義な人生が送られるようについてねらいで設定され、バラエティーに富んだ内容と幅広い講師陣が特色となっています。

今年は、「生きがいの日々」、いつたテーマの講話や市内外の歴史散歩、頭と体を使つた健康体操園芸の実技講習などの内容で、住職、市長、郷土史研究家などを講師に招き実施しました。春から各地区毎に開催された寿学級は、十一月十六日中央公民館で合同閉講式を兼ねた講演会が行われ、楽しい学習の幕を閉じることになります。

早通のどんぐりえんに表彰

早通のどんぐりえん(代表鷹沢信子)は、優良ボランティア団体として、十月十九日の新潟県民福祉大会で県社会福祉協議会長から表彰を受けました。

地域の活性化に一役

おじやましまへす

青年会議所初代理事長

長井桂一郎さん(白新町二丁目三八歳)

どんぐりえんは、就学前の健康児と障害児と一緒に保育しながら

障害のハンディを軽減する遊びの設立のきっかけは。

「話が出たのは昨年の十一月末

なんです。豊栄というとどうも活気がない、このままではいけない

んじゃないかな。普通は話が出てから、結成までには二年位かかるらしいんですが、一気にここまで

来ました。日本青年会議所から正式に加入が認められたのは、九月二十二日なんです。全国で七百三十一番目だそうです。認証式は言わばおひろめ式なんです。石井市長、地元の国議員ら來賓の方をはじめとして約五百人からお祝い証式を無事終えたばかりです。

「青年たちが力を合わせて、明るい地域を作ろう、若者の行動力と知恵で地域のために尽くそうと

「青年たちが力を合わせて、明るい地域を作ろう、若者の行動力と知恵で地域のために尽くそうと

「青年たちが力を合わせて、明るい地域を作ろう、若者の行動力と知恵で地域のために尽くそうと

をしてもらいました」



民生委員の表彰

今後の取り組みについて。

「福島潟クリーン作戦、親子才リエンテーリング、福島潟周辺への植樹などを記念事業としてやってきました。すべて福島潟に関係員・児童委員として福祉の向上に貢献したことにより、県社会福祉協議会長から表彰されました。

川崎文太郎さん(上黒山)は、昭和四十六年から現在まで民生委員・児童委員として福祉の向上に貢献したことにより、県社会福祉協議会長から表彰されました。

短歌

豊栄短歌会
五十嵐清選

登るにも下りにも借りる妻の杖
師橋山雨
松茸を目に食べさせて通りすぎ
米田とみ
計報聞く秋の夜長が身にこたえ
鹿島郁子

苦労して生きし甲斐あり同好の友
集りて歌を学ぶも
神田正太郎

裏畑に赤く色づくほふづきの採
子もなくて秋深みゆく
小池ムツ
老ひ妻が心づくしの握り飯山菜採
りの早昼に食む
宮尾豪

道端に踏まれて生きる指丈の小さ
き草も秋の色染む
大脇花子

世にあれば何げなくゐし友なりと
思ひあふれて名をよんでみる
高橋君枝

-11-